

成果の説明書

(氏名) 永田 瞬	(学部) 経済学部
1 重要事項	
<p>○調査・研究</p> <ul style="list-style-type: none">・編著で『働く人のための人事労務管理』を出版した（2023年4月）。経営労務論や人的資源管理の教科書として利用した。・労務理論学会全国大会（沖縄大学）の書評セッションで、島内高太（2022）『企業内訓練校の教育システム』晃洋書房の検討を行った（2023年6月）。発表原稿は『労務理論学会誌』に掲載される予定である。・人的資源管理の教科書の1章として、「労働力不足と外国人労働者」の原稿の改訂を行った。6月に改訂原稿を送り、9月に入稿原稿を送った。・孺恋村における外国人労働者に関する調査・研究を行った。9月5日～6日に孺恋村農家の収穫作業を観察した。また孺恋村農協を訪問した。11月20日には孺恋村農協、孺恋村農業振興課を訪問し、聞き取り調査を行った。調査研究の中間報告として、「農業における雇用労働力と外国人労働者」に関する原稿を執筆した（2023年12月提出）。・地域科学研究所シンポジウム（「ものづくりシティ」高崎の躍動）の責任者としてプロジェクト報告と司会を行った（2024年2月）。 <p>○講義・演習</p> <ul style="list-style-type: none">・演習では少人数のグループ学習と研究発表を組み合わせた。演習Ⅰでは課外活動として、味の素AGF 関東株式会社、カルピスみらいのミュージアム見学を実施した（2023年6月）。また、後期の演習では基礎演習、演習Ⅰの合同ゼミを実施した。またオンラインでの合同ゼミを実施した（2023年12月）。また演習Ⅱで卒論発表会を実施した（2024年1月）。・講義では、教科書を用いた事前学習（forms）と対面での講義を組み合わせる形式の授業を引き続き実施した。事前課題の改訂や、新しい教科書にあわせたレジュメの改訂などを行った。	
2 その他の事項	
<ul style="list-style-type: none">・業績審査委員会委員長・地域科学研究所副所長・キャリア支援センター運営委員・学科ガイダンス経営学科説明（2023年12月）	
3 次年度以降の計画・抱負	
<ul style="list-style-type: none">・引き続き孺恋調査を進める。・ジョブ型雇用に関する論点を整理する。・繊維中小企業における人事管理の研究を論文としてまとめる。	